

授業科目名	子どもの健康と安全		担当教員名	岡 真裕美 / 米澤 慶子
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分 等	保育の内容・方法の理解に関する科目	
必修・選択/単位数	必修 / 1単位 (15時間)	授業方法/担当形態	演習 / オムニバス	
開講学年/学期	2年 後期 (3期) / 年間開講数 1講座	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 看護教員、看護師として長年にわたる実務経験を活かして、実例を多く取り上げて授業を行っている。<米澤>	
授業の概要及び全体目標	・子どもの健康を守るための安全対策について理解し、保育環境の衛生管理や傷害などの予防、対策について学び理解する。 ・母子保健・地域保険について学ぶ。			
到達目標	① 保育における保健的観点を踏まえた保育環境や援助について理解する。 ② 保育における衛生管理、事故防止、危機管理、災害対策について知る。 ③ 保育現場で発生した事故、ケガの実例を知り、予防策を考える。 ④ 子どもの体調不良等に対する適切な対応を知る。 ⑤ 保育における感染症対策を理解する。 ⑥ 子どもの健康や安全の管理に関する実施体制や保健活動の計画及び評価について理解する。			
テキスト	<岡> 「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社)、その他授業ごとの資料 <米澤> 「子どもの保健～健康と安全」へるす出版			
参考書・参考資料等	<岡> 「事故・ケガで我が子を死なせないために 子どもを全力で守る本」中井宏、岡真裕美著 (いそづぶ社) <米澤> 『系統看護学講座 小児看護学—小児看護学概論、小児臨床看護各論』医学書院 子どもの保健 子どもの健康と安全 ななみ書房			
成績評価の方法	<岡> ・内容の理解度 : 理解度確認 (記入シート) 70% ・学習への興味 : グループ活動・授業中の課題取り組み 30% <米澤> ・内容の理解度 : 小テスト 70%+ 理解度確認 (チェック) 10% ・学習への興味 : 関心・表現力など (レポート、指導案等も含む) 20%			
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等	<岡> ・講義内容の質問や不明な点は、授業時に聞き取りをしたり、質問シートに記載することにより解決を図る。 <米澤> 授業で使用するテキストを事前に読んでから授業に臨んでください。予習復習に必要な時間は1時間程度です。			
授業計画	授業の内容		到達目標番号	
第1回	・保健的観点を踏まえた保育環境及び援助 (担当: 岡) 「ヒヤリハット」「ヒューマンエラー」基礎		①,②,③	
第2回	・保育における健康安全管理の実際 衛生管理・アレルギーに関する対策 (担当: 岡)		①,②,③	
第3回	・保育における健康安全管理の実際 事故防止及び安全対策 (担当: 岡)		①,②,③	
第4回	・保育における健康安全管理の実際 事故防止及び安全対策 (担当: 岡)		①,②,③	
第5回	・保育における健康安全管理の実際 災害への備え (担当: 岡)		①,②,③	
第6回	子どもの保健に関わる個別対応と集団全体の健康安全管理 子どもの体調不良や傷害が発生した場合について (応急/救急処置、救急蘇生法)		①,②,④,⑤	
第7回	各感染症の感染源、感染経路、宿主の抵抗力 感染症の集団発生の予防および対応策		①,②,④,⑤	
第8回	子どもの心の健康とその課題、障害のある子どもへの対応 (ADHD アスペルガーなど) 母子保健・地域保健と保育		①,②,④,⑤	